

## インターネットモニターアンケート結果

### 1 回答者

合計 80人

性別 男性36人 女性44人

年代 20代6人 30代8人 40代28人 50代12人 60代10人 70代以上16人

### 2 紙面で紹介した情報の中で、最も興味を持った記事はどれですか。

1面「学びを支える 特別支援教育介助員」	22人
2・3面「ウィズコロナ時代の学校生活」 「教育長コラムみらいの種」	43人
4面「エデュナビフェイス」 「数字で見るあつぎの教育」 「親子のための耳よりインフォ」	15人

### 3 紙面の中で最も興味を持った記事はどれですか。また、その理由をお聞かせください。

#### 【1面】

- ・障害のある人の生活に興味があるため。
- ・特にない。
- ・この記事を読み、特別支援教育介助員になろうと思う方が増えれば、と思います。
- ・このような介助員の方々が活躍されていることは知っていたが、私も興味があったから。この紙面を読んで、いつか私も機会があったら携わってみたいと思えたから。
- ・学力ステップアップ支援員の募集に興味を持った。
- ・ひとりひとりの成長を見守る仕組みは心強いと思う。
- ・特別支援が必要な児童生徒数は増えている。教員が児童生徒に丁寧に目を向けられるよう介助員の充実が必須だと思う。
- ・子どもがお世話になっている小学校。色々な苦手や特性や事情がある子もいると思います。そんな子たちを支えてくれてありがたいです。
- ・特別支援学校の児童・生徒が増えているニュースを見て、学級も例外ではないと感じ、現状を知りたいと思った。本記事で、日本語教育も含まれていることを知り、思っていた以上に教員、介助員の不足があるのではないかと感じた。
- ・自分の子供はまだですが、今の学習はどうなのかと興味がありました。
- ・教育の場を支えてくださっている先生方に感謝の思いです。
- ・特別支援教育介助員という方がいることを初めて知りました。写真で見ると、皆さん思いやりを持って介助しているのが伝わってきました。私も将来やってみたいなと思ったことが興味を持った理由です。
- ・パラッと見たが格別意見を述べるほどの記事はない。

- ・厚木の教育の充実が図れると思うから。
- ・普通学校に通いたい子供たちが特別支援教室に通って楽しい学校生活を送るために、先生だけではなく、介助員のサポートあつてのことなのだと気づきました。
- ・大変な仕事だ。
- ・特別支援教育介助員のお仕事は、並大抵のことではないと思います。また、誰でもできる仕事でもないと思います。心から感謝いたします。
- ・興味があり、分かりやすい。
- ・参考になった。
- ・関心を持って読んでいます。
- ・学びは大切だから。

## 【2・3面】

- ・子供がいないのであまり縁のない内容であるが、こういう機会がないと知り得ない内容なので、とても興味深く読ませていただきました。コロナと共に生きていかななくてはいけないのかと改めて思い考えさせられました。
- ・子どもたちがストレスなく生活出来るように、日々考え、子どもたちに寄り添っていこうと思いました。孫はまだ就学年齢ではないものの、コロナ禍の中の学校生活に関心を持っていました。変則的な状態で生徒たちも大変だと思いました。
- ・いつまで続くのか不安なコロナ。学校は大人の私たちにとって大きなバロメーターとなっているので、学校の話はとても気になります。
- ・コロナに関する対策は敏感に知っておきたい。オンラインで出来る学びと、人と人が接しないと分からないオフラインの学びをカテゴライズする必要があると思う。
- ・予期せぬ事態に対応できるように答えを出す学びでなく、自身の考えを述べる機会を増やす学びが必要な気がした。
- ・子どもが学校に通っているので参考になりました。
- ・特になし。
- ・コロナ時代の学校の大変さを感じています。先生も子供達も応援したいと思います。
- ・清掃や消毒が大変だなと思いました。紫外線の力を利用して除菌するなど、機械を利用できたら良いなと思いました。
- ・コロナで教育現場もどう変わっているかを知ることができました。
- ・コロナに負けない学生生活を過ごして欲しいと思います。子供たちの学校での生活状況がよく分かりました。生徒の学校生活を支える先生方のご苦労と大変さに感謝しています。どうか、先生方や指導者の中からコロナに感染する方が出ないように心から願っています。孫達にも教えられたコロナ対策をよく守るように言い聞かせたいと思っています。
- ・皆どういう対応をすればよいか手探りのところはありますが、一丸となって乗り越えなければならぬと肝に銘じています。
- ・経験のない中、最善を尽くしていただいて感謝です。
- ・ウィズコロナの時代なんだよなあとしみじみ感じてしまったから。
- ・それでなくとも教職員は、忙しいのに大変。身体を大切にしてほしいよ。
- ・コロナ禍の子供達の心理面、体力面、学業面の遅れが心配。

- ・今年はこれまでにない新たなことを気にしないといけない教育現場、というものをこの記事で知りました。確かに、子どもたちは以前とは違う新しいストレスを感じて学校生活をしていること、またそのサインを見逃さないようにしようと思いました。
- ・新型コロナの感染は、学校生活にも大きな影響を与えています。感染リスクを下げる為に様々な対策を取っていて、子供達も不便を感じていると思います。ワクチンや、治療薬が用意でき、安心して生活できる日が、早く来る事を願います。
- ・コロナに負けずに学生生活を楽しんで欲しいと思ったから。
- ・娘が、小学校に行っているの。
- ・ウィズコロナの学校というけど、厚木市の学校でたくさん出るのに信頼性がない。よく載せたなど呆れてしまう。もっと、考えるべきだと思う。
- ・学校のコロナ対策について関心があります。
- ・我々には、経験ない学校生活は大変だと思います。
- ・コロナ禍での学生に少しでも支援出来ればとの思いが強くなりました。
- ・学校生活とコロナ対策、とても良く分かりました。
- ・色々な対応があるなと思いました。
- ・順応して乗り越えてほしいですね。
- ・コロナ禍における学校生活が克明に掲載され、其々の場所で工夫され感染症に負けない取り組みを実践されているのがよく分かりました。保護者も安心だと思います。これを見て安心して学校生活が送れると思います。
- ・コロナが早く収束して、子どもたちが安心して学べるといいなと思う。
- ・コロナに関心があったので。
- ・先生や父兄の負担が増えているようだが、掃除や消毒なら老人でも出来るので、ボランティアの募集をやってもらいたい。
- ・娘が、学校事務で市内の小学校に勤務していますが、先般のクラスターで名の出てしまった小学校のことを心配していました。その中のこの特集、じっくり拝見しました。
- ・コロナと共存する学校の日常について分かりやすかった。
- ・コロナで不安な子供達をメディアでも取り上げていますが、実際の学校生活が分かりました。地域、PTAの皆さん、もちろん先生方の努力で成り立っています。厚木市教育委員会も手厚い対策がなされているようで、安心しました。
- ・これから考えていかなければならない内容だと思ったから。
- ・引き続き知りたい情報。
- ・コロナ禍の中の学校生活が、良く分かって安心した。
- ・とても良かった。こういうものを期待していた。学校の様子がとても良く分かった。
- ・学校の先生も大変な状況の中、がんばっておられるのですね。頭の下がる思いです。
- ・普段の教室の密集だけでなく、体育、家庭科実習などクラスメイトと手を触れる機会が多く、急な環境変化に戸惑う中、頑張っているのだと思った。大人の私でも見ず知らずの人との思いがけない接触に「汚い」と思ってしまう事があるので、いじめや差別にならないよう、みんなで工夫、協力が大事なのだと思う。
- ・小中高が始まっているのに大学は未だに始まっていないため、小中高ではどのような取り組み

をしているのかとても興味があったから。

- ・それぞれのキモチという、思っていることが知れていいと思う。

#### 【4面】

- ・凸という字について、考えたことがなかった。いい加減ではだめだと思った。
- ・一番下の幼稚園の子が野菜と魚が嫌いなので、何か食べてくれるものを探している。学校の給食は、おいしいと評判であるし、家で作らないレシピがあって、参考になる。また、学校の給食なので、特別な食材や時間があまりにかかるものはなさそうなので、参考になる。カツオのごまだれも、作ってみたい。
- ・「FACE」を読んで、図書館が社会活動に貢献する施設であることを再確認するとともに、そのためにも「図書館は、決して無料の貸本屋ではありません」という言葉を周知する必要性も感じた。
- ・週末はステイホームが多くなり、慣れてきたとはいえ閉塞感も感じられていたので、「おうちで給食レシピ」はとてもいいと思いました。人気メニューのランキングなどもあるとさらに楽しいと思います。
- ・漢字の書き順の問題は興味深かったです。自分も間違っていて覚えていたものもあり、勉強になりました。
- ・カツオのごまだれをつくってみました。鶏肉でも美味しかったです。
- ・おいしそう。
- ・図書館が好きでよく利用しますが、こういう考えを持った方が運営に関わってくれているという事を知り、これからの図書館の変遷が楽しみにになりましたので。
- ・カツオを使ったカツオのゴマダレはおいしそうだなと思いました。
- ・親子のための耳よりインフォの間違えやすい漢字の書き順は改めて勉強になりました。
- ・図書館をよく利用しているので、認知症等の企画展示を楽しみにしています。
- ・お仕事をされている年齢の方が、図書館協議委員になっていることに驚きました。働いているなら、電車通勤のサラリーマンが仕事帰りに立ち寄って、専門分野を調べたり、世の中の動向をインプットしたり、リフレッシュしたりできる図書館を希望したい、という気持ちを汲んだ検討をお願いします。
- ・正直関係ない内容ばかりなので、給食レシピだけは見ていられる。

#### 4 今回の教育委員会だより「Edu Navi」について、意見、感想があればお聞かせください。

- ・子供がいないのであまり縁のない内容であるが、こういう機会がないと知り得ない内容なので、とても興味深く読ませていただきました。
- ・いつもカラフルで読みやすく私はエデュナビが発行されるのを楽しみにしています。
- ・カラーで見やすい、写真も多く見ていて飽きづらいつ感じました。
- ・特にない。
- ・ウィズコロナ時代の学校生活では、学校の取り組みがよく分かりました。
- ・図書館の認知症特別展、興味を持ちました。立ち寄ってみたい。
- ・特にありません。

- ・今の教育環境がどのようになっているのか知ることが出来て、興味深かった。
- ・手洗い、消毒について、頑張っている様子が伝わってくる。今後のオンライン授業についても、知りたいと思う。
- ・プロのスポーツ選手になっている人数をみると、すごいと思う。結構、身近にすごい選手がいるのは、励みにもなると思う。
- ・厚木市の対応をきちんと書かれていて、分かりやすいなと思いました。
- ・コロナの学校生活の記事で、それぞれの立場の気持ちが書いてあるのがよかった。
- ・コロナの影響で休校が続いたが、学校にも慣れてほしい。
- ・特になし。
- ・特別支援教育介助員の仕事の様子が分かりやすく掲載されていて良かったです。
- ・この状況でも、高校までの教育は一応学校でされているが、大学はオンラインのみで、怠慢だと思います。感染のリスクで、責任を取りたくない教授会などが逃げているとしか思えません。友人と接触できないのでは、大学教育は本来の半分以上の価値しかないのではと思います。改善を期待しています。
- ・児童生徒の声がもっと反映すると身近に感じられる。
- ・給食レシピが参考になります。
- ・生涯学習についてのより詳しい情報を希望します。
- ・これからも、教育の現状を常に知りたいです。
- ・特別支援教育はわかっているようでちゃんと知らないことも多かった。知ることによって、子供たちも助け合う気持ちが生まれるのではないかと感じた。
- ・分かりやすい写真と文になっていて、とても良いと思います。限られた紙面を有効に活用されていて読みやすいと思いました。先生方のコロナ対策も保護者とともに積極的に取り組まれていて、とても理解しやすい構成になっています。
- ・ウィズコロナ、ちょっと分かりづらかった気もします。
- ・普段見えない学校内の情報が分かり、月2回発行でも良いかと思います。
- ・今回の記事は、時系列になっていて見やすかったです。
- ・教育現場のことが少し理解できる。
- ・給食で今の子供たちは、昔では食べられないようなものを食べているんだね。時代が違うか。
- ・放課後子ども教室のニュースが無かったのが残念。
- ・エデュナビにもコロナの影響を感じ、本当に大変な世の中になったと感じています。コロナに立ち向かう子どもたちや先生方の取り組みが見開きで見やすく、ポイントも分かりやすく良かったです。次回号では、通常の教育テーマや子供たちの元気な写真が多い世の中になっていることを祈ってしまいました。
- ・各協議会委員とは何なのか、募集要項や報告資料だけでは今一つ分からなかった。今回の「エデュナビフェイス」により、活動や主旨（思い）を知ることができて良かった。
- ・教育 Keywords 「GIGA スクール構想」について、全児童・生徒に1人1台の学習用端末を整備し、オンライン授業ができる体制を作る事が、今回発生した新型コロナウイルス感染のみならず、今後新規の感染ウイルスが発生した場合にも対応が可能であり、全児童・生徒が一堂に集まる事なく安全に授業を受けられる事ができるので、非常に有効的な施策であると思います。

- ・子供がいない家庭にも情報を与えてくれる良いツールだと思います。
- ・教育の場の在り方の見直しを早急に考えてほしいです。
- ・学校でどのようなコロナ対策が行われているのかが分かって良かったです。
- ・支援活動をしている縁の下の力持ちに感謝。
- ・内容の充実した、考えさせられた企画でした。
- ・暑い中、子供たちがいろいろなコロナ感染対策を取りながらの学校生活を過ごしているのを見て、コロナの収束を願わずにいられて良かったです。
- ・写真をたくさん載せてほしいです。
- ・身近な学校生活の様子を配信してほしいです。小学校だけではなく、中学も。地域ごとのイベントが開催されていると思われませんが、独自の工夫で実施されているイベント等を記事にしてほしいです。
- ・子育て世代のためになる記事が多い。
- ・参考になりました。
- ・インフォの漢字の書き順が、我々の習ったのと違う？ので、興味深かった。
- ・特別支援の子供達が生き生きしていて、とても良かったです。
- ・学校生活の説明など内容が充実していて、しかもとても見やすいです。広報課ではなく、教育委員会で作っているんですね。素晴らしいです。
- ・魅力ある紙面作りをしてください。
- ・役立つ情報が多かった。
- ・ビジュアルに傾きすぎて、データが少ない。
- ・図書館協議会や、その委員があることを初めて知りました。認知症に関する特別展示には、足を運びたいと思います。
- ・分かりやすい。
- ・メッセージが分かりやすい。
- ・特別支援教室での先生から暴力などがニュースになることがあるので、そういうことがなくなってほしいと思った。
- ・給食の献立は、けっこう色々な食材が使われているんですね。
- ・普段書いている感じの書き順が書きやすさ優先になっているために、正しい書き順でなくなっているのがわかった。
- ・感動する内容がない。
- ・大変ためになりました。
- ・知らないことがいろいろ紹介されており、勉強になる。
- ・タイミングよく、広報にコロナ禍の学校生活を載せて頂き、様子が良くわかって良かったです。
- ・毎回、広報誌の一部にコーナーが欲しい。現場の様子を知ることが出来ないので読めてよかったです。
- ・参考になった。
- ・図書館の人と人を結びつけるというのは良いと思った。図書館を利用する時にコロナ以前から私語厳禁で静かに過ごすので、おしゃべりしている人を「うるさい、迷惑」と思ったり、座れないと「早くどけ」と思うてしまう事があったりしたので、そうではなく「本や文化に触れるため

に来た人の集まり」と思うと他人への態度も変わると思う。

- ・介助員の方が、学校のみならず、公共の場が増えていくことを希望します。しかし、必要だからといって、採用基準はしっかり考えて欲しいです。心ある人を、と願います。
- ・この記事を通して、大学も対策をしてほしいと感じました。
- ・個人的には<不登校>問題の状況や改善への取組みに関心があります。
- ・取材が細かく良くできていると思った。
- ・もっと給食レシピを見たい。
- ・明るい話題を期待します。